

科目名	D級コーチ							年度	2026
英語科目名	Level-D Football Coaching Seminar							学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 1年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	梶月 (マリノス)	教員の実務経験		有	実務経験の職種		サッカーコーチ		

【科目の目的】

各理論内容の理解が進み、振り返りでは理論試験に向けての習得がなされる。またそれにより、理論試験に合格をする。実技では、与えられている各テーマのキーファクターの理解・整理が進み今後の指導実践に向けたスキルを獲得する。

【科目の概要】

公益財団法人日本サッカー協会公認D級コーチ取得をめざします。

【到達目標】

- A. 理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解し説明できる
- B. 理論のメディカル、大人との関わりを理解し説明できる
- C. テーマに沿った実技を行い、内容を理解しながらプレーできる
- D. 筆記試験を行い合格できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合、授業前に教員室へ電話連絡をすること。安全性を確保すること（学生自身の十分な体調管理、実技環境の確認と設営）。授業時間数の4分の3以上出席しない者は試験を受けることができない。理論試験により60点以上の結果を残さないと不合格とする。別途受講料金が発生するため、開催前までに振込を行い受講をすること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解し説明できる		理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解できる		理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解できない
到達目標 B	理論のメディカル、大人との関わりを理解し説明できる		理論のメディカル、大人との関わりを理解できる		理論のメディカル、大人との関わりを理解できない
到達目標 C	テーマに沿った実技を行い、内容を理解しながらプレーできる		テーマに沿った実技を行いプレーできる		テーマに沿った実技を行い、内容理解ができず、プレーも行えない
到達目標 D	筆記試験を行い100点で合格できる		筆記試験を行い60点以上で合格できる		筆記試験を行い60点以上で合格できない
到達目標 E					

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		D級コーチ			年度	2026
英語表記		Level-D Football Coaching Seminar			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	開講式ガイダンス 理念	今後の流れ理念が理解できる	1 JFAビジョン	JFAビジョンについて理解できる	3	
			2 JFAの取組み	JFAの取組みについて理解できる		
			3 今回の学習目標	今回の学習目標について理解できる		
2	サッカーの競技精神	サッカーの競技精神が理解できる	1 サッカーのルーツについて	サッカーのルーツについて理解できる	3	
			2 フェアプレーについて	フェアプレーについて理解できる		
			3 審判について	審判について理解できる		
3	子どもたちのサッカー(GK、女子含む)	子どもたちのサッカーが理解できる	1 子供たちのゲームについて	子供たちのゲームについて理解できる	3	
			2 ゴールキーパーについて	ゴールキーパーについて理解できる		
			3 女子サッカーについて	女子サッカーについて理解できる		
4	発育発達と一貫指導1	発育発達と一貫指導1が理解できる	1 成長と個人差について	成長と個人差について理解できる	3	
			2 フェーズについて	フェーズについて理解できる		
			3 動き作りについて	動き作りについて理解できる		
5	発育発達と一貫指導2	発育発達と一貫指導2が理解できる	1 外傷と障害について	外傷と障害について理解できる	3	
			2 ウォーミングアップとクーリングダウンについて	ウォーミングアップとクーリングダウンについて理解できる		
			3 トレーニングと食事	トレーニングと食事について理解できる		
6	実技ゲーム	実技のゲームを行い理解できる	1 ゲームを行う	実技でゲームを行い要点を理解できる	2	
7	実技様々なゲーム	実技の様々なゲームを行い理解できる	1 様々なゲームを行う	実技で様々なゲームを行い要点を理解できる	2	
8	実技テクニック	実技のテクニックを行い理解できる	1 テクニックを行う	実技でテクニックを行い要点を理解できる	2	
9	実技シュートとまとめ	実技のシュートを行い理解できる	1 シュートを行う	実技でシュートを行い要点を理解できる	2	
10	大人の関わり1	大人の関わり1が理解できる	1 Playersa Firstについて	Playersa Firstについて理解できる	3	
			2 育成年代のコーチ1について	育成年代のコーチ1について理解できる		
			3 育成年代のコーチ2について	育成年代のコーチ2について理解できる		
11	大人の関わり2	大人の関わり2が理解できる	1 グットスタンダード1について	グットスタンダード1について理解できる	3	
			2 グットスタンダード2について	グットスタンダード2について理解できる		
			3 育成年代のコーチ像について	育成年代のコーチ像について理解できる		
12	実技振り返り	実技の振り返りが理解できる	1 コーチングの目的について	コーチングの目的について理解できる	3	
			2 良いトレーニングについて	良いトレーニングについて理解できる		
			3 コーチングのポイントについて	コーチングのポイントについて理解できる		
13	メディカル1	メディカル1が理解できる	1 突然死について	突然死について理解できる	3	
			2 熱中症1について	熱中症1について理解できる		
			3 熱中症2について	熱中症2について理解できる		
14	メディカル2	メディカル2が理解できる	1 脳震盪1について	脳震盪1について理解できる	3	
			2 脳震盪2について	脳震盪2について理解できる		
			3 RICE承知について	RICE承知について理解できる		
15	筆記試験閉講ガイダンス	筆記試験を受験し合格できる	1 筆記試験	筆記試験を行い合格できる	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等